

## 技術者の地位向上

JABMEE



建築設備技術者協会（JABMEE）は、東京都渋谷区の明治記念館で2018年度通常総会を開いた。任期満了に伴う役員改選で野部達夫会長を再任したほか、建築設備技術者の地位と資質向上に向けた施策を盛り込んだ事業計画

を決めた。

席上、あいさつに立った野部会長は、「これまでは最新のテクノロジーを採用していればよかったが、今後は、人の生活の質をどのように高めるかという観点からテクノロジーの取捨選択が職能の1つとして求められる。テクノロジーを文化にしていく考えが必要だ」と強調した。写真。

議事では、17年度事業および収支決算を承認したほか、「建築設備士の日」記念事業の実施や建築設備技術の進歩改善、新技術展開などの調査・研究、国際交流などの18年度事業計画が報告された。

このほか、18年度建築設備技術遺産の認定式や第6回カーボンニュートラル大賞の表彰式なども行った。  
(6・27)

